

展示と小学校学習指導要領との関連

社会科や理科の学習を中心に、児童の理解を深める学習の一手段として博物館資料を上手に活用してみませんか？

先生方が授業を考えると「こんな資料を見せたい」「こんな話を聞かせたい」「こんな体験活動をさせたい」など、子どもたちの理解を深める手立てを考えるのではないのでしょうか。導入、追究、まとめなど、それぞれの学習にあった教材・教具を用意することはとても大切です。

博物館の資料も教材・教具の一つです。デジタル教材でも授業は可能ですが、博物館の資料には、五感を使って『直接体験』できるという『実物』のよさがあります。博物館としましては、せっかく時間をかけて来館する以上、先生方の授業プランに沿った見学にしていきたいと考えます。

教科・領域の学習内容と博物館資料との関連性を考え、どんなねらいで博物館資料を利用するかで学習過程の中での活用法が変わってきます。

＝学習過程における博物館資料活用例＝

① **資料活用Ⅰ**（導入段階での活用）**博物館資料を活用した導入活動**→学習課題→課題追究→まとめ

博物館資料（展示資料・貸出資料）の見学や体験学習を通して、児童の興味関心を喚起し、学習課題を設定する。

② **資料活用Ⅱ**（追究活動での活用）学習課題→**博物館資料を活用した課題追究**→まとめ

授業で設定した学習課題について、博物館の展示資料や貸出資料を活用して調べ学習を進める。

③ **資料活用Ⅲ**（まとめ・発展段階での活用）学習課題→課題追究→**博物館資料を活用したまとめ**

博物館資料（展示資料・貸出資料）の見学や体験学習を通して、課題追求してきた学習内容について児童の理解を深めたり、更なる興味を引き出して学習の広がりを持たせたりする。

＝小学生の社会科・理科のおもな学習内容＝

小学校学習指導要領には、社会科や理科の各学年の取り扱い内容が、下の表のように示されています。

	社 会 科	理 科
3年	身近な地域や市町のおもな公共施設、生産や販売に関する仕事、健康な生活や良好な生活環境を守る仕事（飲料水、廃棄物の処理）、 人々の生活の変化 （古くから残る道具と使っていたころの暮らしの様子）、 地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事 、 先人の働き 、県全体の地形や主な産業の概要、県内の特色ある地域の人々の生活	植物の一生、気象（日なたや日かげの温度差等）、 昆虫 、電気、磁石
4年	我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連、我が国の産業（農業・水産業・工業）、情報産業や情報化した社会の様子	気象（気温等）、季節ごとの動植物の様子、電気、天体（星・星座・月）、物の性質（水や空気など）、動物の体のつくり
5年	我が国の歴史、我が国の政治の働き、我が国とつながりが深い国の人々の生活の様子、我が国の国際交流や国際協力の様子	植物の発芽・成長、動物の誕生（魚・人）気象（台風・天気）ふりこ、流れる水の働き、電流、物の溶け方
6年		物の燃え方、動物の体、植物の体、生きものと環境、太陽と月、 大地のつくりと変化 、てこ、水溶液、発電・蓄電

博物館の展示資料を見ますと、この中で、特に_____部の単元において博物館の展示資料が効果的に活用できるのではないかと思います。そこで博物館来館時、どのような解説や体験ができるのかご確認いただけるよう、_____部の学習と博物館資料との関連を一覧表にまとめました。

お問い合わせの際には、解説や体験の具体的な内容をご相談いただき、子どもたちの学習に生かしていただければと思います。

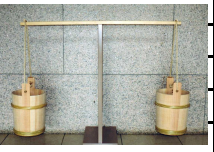
※ 社会科と理科以外に、生態系・絶滅危惧種など『環境』に関するものや生態分布の状況・固有種など『栃木の自然』に関するものなど、『総合的な学習』でもご利用いただけます。また、展示資料との関連でまとめているため、貸出資料等は一例しか掲載してありません。「貸出資料リスト」には、これ以外に授業で活用できるものが数多くございます。そちらもあわせてご覧ください。

◎教科単元に関連する館内展示・体験学習プログラム・貸出資料をまとめました。あくまで参考ですので、詳しくは展示案内や貸出リストなど、館HPの各コーナーをご覧ください。

◎解説や体験プログラム、貸出資料のご希望や申し込み、ご質問等につきましては、博物館までお電話でお問い合わせください。

教科に関する館内展示・資料

◎教科単元に関連する館内展示・体験学習プログラム・貸出資料をまとめました。あくまで参考ですので、詳しくは展示案内や貸出リストなど、館HPの各コーナーをご覧ください。

学年	教科	関連単元名および学習指導要領の内容	関連する館内展示	体験学習プログラム	貸出資料
3・4 年	社会	～単元名～ 「地いきは、どのように 発てんしてきたの」（日本文教出版） 「きょうどを開く」（東京書籍） ※ 単元名は各市町の副読本でもご確認ください。 例）◎地域の発展につくした先人たち （宇都宮市副読本） ◎じまんでる先人をさがそう （鹿沼市副読本） ◎郷土の発てんにつくした人たち （日光市副読本） …など ～内容（「学習指導要領」より）～ 地域の人々の生活について、次のことを調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を考えるようにする。 ◎地域の発展に尽くした先人の具体的事例	各地域の具体的事例全てに対応できるわけではありませんが、この単元に関連する、展示室1の資料をご紹介します。 ～展示室1～ 江戸時代の下野コーナー：庶民の生活と農村の変化 ○栃木県内で荒廃した農村の復興に尽力した二宮尊徳と報徳仕法に関連する展示資料 近代日本と栃木県コーナー：近代産業の光と影 ○那須野が原開拓に関する展示資料 ☆来館時の主な活動 解説をきく 自分の地域以外の地域にも、水の確保に尽力した先人達がいたことを知る。また、新たに土地を開墾するためには水が重要であること、その確保に先人が苦心したこと、そのための工事は一大事業であったことなどを知り、時代や地域は違っても、人々の願いや思いは同じであったことを想像させることができる。	体験活動 「昔の道具で 運んでみよう」 桶に水を入れて運んだり、水桶と天秤棒を使って運んだりしてその大変さを知り、水の確保に尽力した人々の願いや思いを考えるきっかけとすることができる体験活動です。	水桶・天秤棒 もっこ 背負籠 草刈籠 背負梯子 手押しポンプ 箕 唐鍬 備中鍬  
		～単元名～ 「わたしたちの県のように」（日本文教出版） 「わたしたちの県」（東京書籍） ※ 単元名は各市町の副読本でもご確認ください。 ～内容（「学習指導要領」より）～ 県の様子について、次のことを資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、県の特徴を考えるようにする。 ◎県内の特色ある地域の人々の生活	※ 各地域の副読本の取り扱い全てに対応できるわけではありませんが、この単元に関連する博物館展示として、日光の自然に関するスロープ展示がごございます。 日光を教材として取り扱う場合の参考にしていただければと思います。 ～スロープ展示～ ○日光の自然に関する展示資料 ～展示室1～ 江戸時代の下野コーナー：近世日光山の成立と街道の整備 ○日光東照宮に関する展示資料 ☆来館時の主な活動 解説をきく 高低差による動植物の分布の違いや貴重な動植物が生息など、日光神橋付近から白根山頂上までの日光の自然を展示物から疑似体験し、日光の自然に対する理解を深める。また、東照宮の歴史等を知ることにより、世界遺産に登録され、世界の人たちからも注目される日光の文化財に対する理解を深めることができる。		

◎解説や体験プログラム、貸出資料のご希望や申し込み、ご質問等につきましては、博物館まで電話でお問い合わせください。

教科に関する館内展示・資料

◎教科単元に関連する館内展示・体験学習プログラム・貸出資料をまとめました。あくまで参考ですので、詳しくは展示案内や貸出リストなど、館HPの各コーナーをご覧ください。

学年	教科	関連単元名および学習指導要領の内容	関連する館内展示	体験学習プログラム	貸出資料
6 年	社 会	～単元名～ 「日本のあゆみ」（日本文教出版） 「日本の歴史」（東京書籍） ～内容（「学習指導要領」より）～ 我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料などを活用して調べ、歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	～展示室1～ 太古の暮らし～現代栃木の軌跡まで全ての展示が関連します。 ☆来館時の主な活動 解説を きく 各資料・コーナーの解説を行い、歴史事象への興味関心を高めたり、教科書の内容と栃木の歴史を関連付けたりすることで歴史事象に対する認識を深めることができる。 ※教科書や授業と関連させやすいコーナーは以下のとおりです。 太古の暮らしコーナー ○狩人から採集民へ 貝塚や土器、石器類の解説を中心に、縄文時代の人々の暮らしぶりについて理解を深める。 古墳文化と下野コーナー ○前方後円墳の時代 ○「王」へのおくりもの 中央で巨大な前方後円墳が造られた頃、栃木県内で造営された古墳について知り、教科書に記載のある中央（大和朝廷）と地方のつながりについて理解を深める。 ○古代の寺 聖武天皇の政策で、栃木県にも国分寺がおかれる一方、日本三戒壇の一つ下野薬師寺など、東大寺や唐招提寺・鑑真につながる寺院が栃木県にあったことを知り、天皇中心の国づくりを進めた古代史が遠い地域の話ではなく、身近な地域にも大きな関わりがあったことが分かる。 中世の下野コーナー ○割拠する下野の御家人 鎌倉時代、下野国には有力御家人が数多く存在していたことを知り、御恩と奉公の関係を身近な地域の御家人を例にしながら理解を深めることができる。 ○足利学校 室町文化が全国各地に広まった一例として、教科書では足利学校が紹介されている。足利学校に関する展示を見学・解説することでその詳細な様子を知ることができる。	体験活動 「貴族の暮らし」 平安時代の貴族の衣装“十二単”“束帯”“狩衣”を見たり触ったり、実際に着てみたりする活動から、平安文化への興味を高めて課題づくりのきっかけとしたり、平安文化のまとめの活動としたりする。 体験活動 「武士と鎧」 “大鎧”（平安末～鎌倉・室町期）や“当世具足”（戦国期）という時代ごとの鎧を見たり触れたり、実際に着てみたりする活動を通して、鎧の形状は、戦い方の変化と関連があったことを知ることができる。特に当世具足と火縄銃を活用し、戦国～江戸時代の導入の活動とすることができる。また、十二単と大鎧を使用して、平安～鎌倉時代のまとめの学習としても対応可。 特別体験活動※ 「勾玉づくりに挑戦」 「勾玉」づくりに挑戦し、古代人の気分を味わいます。さらに、展示室1 考古コーナーの展示解説を聞くことで理解を深めることができる。 ※「特別体験」は、教材の数に限りがあるため、学校の規模や児童の人数によっては対応できないことがあります。必ず事前に御相談下さい。	— 縄文～古墳 — 石器(矢じり・石斧・石皿など) 縄文土器 勾玉 弥生土器 銅鐸 銅鏡(三角縁神獣鏡) 銅戈 埴輪(おどる男・おどる女) 埴輪(馬) 埴輪(単甲武人) 金印 — 平安 — 平安時代の衣装 (十二単・束帯・狩衣) 貴族の食事・役人庶民の食事 (写真パネル) 東三条殿復元模型(写真パネル) 源氏物語絵巻(五島本) 紫式部絵日記(五島本) — 鎌倉～室町 — 大鎧 弓(藤巻の弓) 鎬矢 矢 太刀 狩衣
					    

◎解説や体験プログラム、貸出資料のご希望や申し込み、ご質問等につきましては、博物館までお電話でお問い合わせください。

学年	教科	関連単元名および学習指導要領の内容	関連する館内展示	体験学習プログラム	貸出資料
6年	社会	～単元名～ 「日本のあゆみ」（日本文教出版） 「日本の歴史」（東京書籍） ～内容（「学習指導要領」より）～ 我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料などを活用して調べ、歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	江戸時代の下野コーナー ○近世日光山の成立と街道の整備 （日光東照宮・日光街道など） 日光東照宮にかかわる資料や日光街道に関する資料を通して、家康や家光の人物像に迫るとともに江戸幕府による支配体制のしくみについて理解を深める。 近代日本と栃木県コーナー ○近代化と民衆 “明治の国づくり”として取り上げられている「自由民権運動」が、栃木県でも大きな広がりを見せたを知ることにより、中央の流れと栃木の歴史の関連付けを図り近代史に対する児童の興味関心を高めることができる。 ○近代産業の光と影 足尾銅山の果たした役割について、展示資料を通して殖産興業と鉱毒問題の両面から見ることで、明治以降の日本の成長の様子について考えさせ、理解を深める。		— 戦国～江戸 — 当世具足 種子島銃 世界地図屏風（ミニサイズ）  
	理科	～単元名～ 「大地のつくりと変化」（東京書籍） 「大地のつくりと変化」（啓林館） ～内容（「学習指導要領」より）～ 土地やその中に含まれるものを観察し、土地のつくりや大地のでき方を調べ、土地のつくりと変化についての考えをもつことができるようにする。 ①土地は、礫、砂、泥、火山灰及び岩石からできており、層をつくって広がっているものがあること。 ②地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってでき、化石が含まれているものがあること。 ③土地は、火山の噴火や地震によって変化すること。	～展示室1～ 地質時代の栃木コーナー ☆来館時の主な活動 解説をきく 人類誕生以前の栃木県の様子や栃木の地質に関する展示を見たり聞いたりすることにより、海（水の中）や火山の活動による土地のでき方や変化のしかたについて理解を深めることができる。また、木の葉石などを例にしながら土地に化石が含まれる理由も明らかにすることができる。 ～展示室2～ 岩石・化石コーナー ☆来館時の主な活動 解説をきく さまざまな岩石を見たり触ったりするとともに、それらのでき方について知ることができる。また、栃木県以外のものも含めて、めずらしい鉱物や化石を見学して興味を高めることができる。	体験活動 「化石ひろい」 海の生物の化石を県内で採取した砂の中から拾い出します。海の生きものの化石がどうして栃木県の砂の中から出てくるのか考えることで、土地の変化に対する興味関心を高めることができる。 特別体験活動※ 「化石発掘」 栃木の有名な化石「木の葉石」を探し出します。実際に化石を探す活動により、化石や地質に対する興味を高めるだけでなく、展示室の展示と関連付けて理解を深めることができる。 ※「特別体験」は、教材の数に限りがあるため、学校の規模や児童の人数によっては対応できないことがあります。必ず事前に御相談下さい。	フズリナ化石を含む岩石 三葉虫標本 クサリサンゴ アンモナイト ウミユリ オウムガイ化石 オウムガイ シーラカンス化石 カガミガイ化石 ホタテガイの化石 化石貸し出しセット1 「化石って何だろう」 他全8セット   